大阪府立弥生文化博物館

令和6年度 夏季特別展

土器発掘の可能性

―新たな分析と弥生社会―

▶開館時間　午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
▶休 館 日　毎週月曜日（ただし7月15日、8月12日は開館）、7月16日（火）、8月13日（火）
▶入 館 料　一般650円／65歳以上・高大生450円
▶中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名様は無料
20名様以上の団体は団体割引料金



おくる
―弥生時代中・後期―
下内膳遺跡出土土器（生駒山西麓産）
〔兵庫県立考古博物館〕

令和6年
7.6（土）
≫
9.8（日）



くわわる
―民族考古学的研究―
パプアニューギニア・イアトゥムル族の土器
（底外面）〔天理大学附属天理参考館〕



はかる
―自然科学的分析―
弓削ノ庄遺跡出土土器に含まれる
潜在イネ果実圧痕
（小畑弘己氏によるX線CT撮影画像）
〔大阪府教育委員会〕

麦
麦子
よむ
―土器と文字史料の総合研究―
平城宮跡出土土器の墨書「麦」・「麦子」
〔奈良文化財研究所〕

卑弥呼と出会う博物館
大阪府立弥生文化博物館
Museum of Yayoi Culture
指定管理者：AKN共同事業体

詳しくは当館のホームページまで！

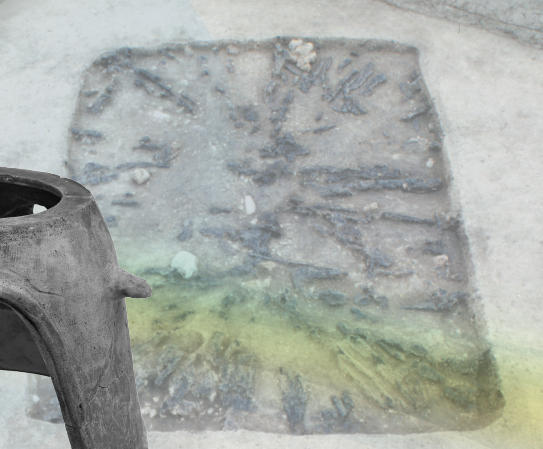
●主 催／大阪府立弥生文化博物館
●共 催／読売新聞社
●後 援／泉大津市・泉大津市教育委員会・和泉市・和泉市教育委員会

白色のライン：段上遺跡出土甕（生駒山西麓産）の外形線比較

土器研究の歴史は古く、膨大な成果が積み重ねられてきましたが、近年、自然科学、民族考古学、文字史料との総合研究など、新たな視点に基づく多様なアプローチが試みられています。

本展では、このような土器研究の新たな展開を紹介したうえで、個性的な粘土と高度な技術を用いて生産され、弥生時代像の解明において重要な位置を占めてきた、生駒山西麓産土器（いこまやませいろくさん）について検討を行います。この土器群の生産・流通を新たな視点から捉えなおし、その背景にある弥生社会の特質に迫ります。





多量の粘土塊（土器原材料）が出土した
鬼塚遺跡の焼失住居〔東大阪市〕

いとなむ
—弥生時代終末期以降—

蔀屋北遺跡出土土器（生駒山西麓産）（参考）
〔大阪府教育委員会〕



つかう
—縄文時代晩期・弥生時代前期—

玉津田中遺跡出土土器（生駒山西麓産）
〔兵庫県立考古博物館〕

学芸員による展示解説

毎週土曜日に特別展の見どころを解説します。
□時　間：午前10時30分から（1時間程度 申し込み不要）
＊7月6日のみ開会式終了後（午前11時30分ごろ）から行います。
□参加費：無料（要入館料）

ワークショップ

体験料無料（要入館料）

1　7月15日（月・祝）　午後2時から4時　土器の文様（えが）を描こう

弥生土器の文様をどのように描いたのか、体験して学びます。
□場　所：当館1階ホール　□定　員：なし（先着順）

2　8月24日（土）　午前10時から12時　土器でお米を炊（た）こう

土器でお米を炊く体験を行います（池上曽根弥生学習館と共催）。
□場　所：泉大津市立池上曽根弥生学習館
□定　員：15組

＊①②ともに代表者名・参加人数・連絡先を記載のうえ、info@yayoi-bunka.com あてにお申し込みください。
＊②は、大阪府教育委員会・泉大津市教育委員会・和泉市教育委員会とともに「泉州弥生の郷（さと）プロジェクト」の一環として実施します。

関連講演会

第1回　7月20日（土）「なにを知りたいのか」

A 三好　玄（当館 学芸総括）
「土器研究が解き明かす弥生社会像」

B 荒田 敬介 氏（神戸市 学芸員・当館 客員学芸員）
「生駒山西麓産土器にかんする研究の歴史」

第2回　8月3日（土）「なぜ変わるのか」

A 桐井 理揮 氏（京都府教育庁 副主査）
「もちはこばれた生駒山西麓産土器—弥生時代終末期—」

B 小林 正史 氏（金沢大学 客員教授）
「弥生時代から中世にかけての炊飯方法の変化」

第3回　8月17日（土）「なぜ動くのか」

A 西浦　熙 氏（奈良県立橿原考古学研究所 技師）
「もちはこばれた生駒山西麓産土器—弥生時代後期—」

B 若林 邦彦 氏（同志社大学 教授）
「生駒西麓型土器と近畿弥生中期社会」

第4回　8月31日（土）「だれが使ったのか」

A 相馬 勇介 氏（堺市 学芸員）
「もちはこばれた生駒山西麓産土器—弥生時代前・中期—」

B 庄田 慎矢 氏（奈良文化財研究所 室長）
「土器調理の化学的痕跡からみる縄文ー弥生変換」

□時　間：午後1時30分から午後4時
□場　所：当館1階ホール・サロン
□参加費：無料（要入館料）
□定　員：各回とも130名（当日先着順　開館時より整理券配付、開演30分前から開場・受付）
□スケジュール：13:00　開場
13:30〜14:20　発表A
14:30〜15:20　発表B
15:30〜16:00　当館館長 禰冝田佳男のコーディネートで討論

開会式

7月6日（土）午前11時から

会期初日に開会式（終了後に展示解説）を実施。
一般の方のご参加を歓迎します。

□場　所：当館1階エントランスホール
□参加費：無料（要入館料）

＊各種イベントの文字通訳、場内誘導、車いす席の確保等について、サポートをご希望の方は、【開催日の3日前】までにお知らせ下さい。ご要望内容を検討のうえ、できる限りの対応を取らせていただきます。

弥生文化博物館・近つ飛鳥博物館 〈交換〉講演会

講演会 in 弥生文化博物館
7月13日（土）午後2時〜3時30分
市川　創（近つ飛鳥博物館 学芸総括）
「百舌鳥・古市古墳群における近年の調査成果
—近つ博夏季特別展のみどころ—」

講演会 in 近つ飛鳥博物館
8月4日（日）午後2時〜3時
三好　玄（弥生文化博物館 学芸総括）
「近年の土器研究と弥生社会—弥生博夏季特別展のみどころ—」

ACCESS

電車でお越しの場合
■JR阪和線「信太山」駅下車
西へ約600m
■南海本線「松ノ浜」駅下車
東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】
JR天王寺駅から和歌山方面行（阪和線）快速電車にご乗車になり、鳳（おおとり）駅で普通電車にお乗換えください。一部に、鳳駅まで快速、その後各駅にとまる「区間快速」もあります（くわしくは時刻表をご確認ください）。
大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。
鳳から3駅目が信太山（しのだやま）駅です。

車でお越しの場合
国道26号「池上町」交差点南西角
P普通車72台（無料）



卑弥呼と出会う博物館
大阪府立弥生文化博物館
Museum of Yayoi Culture
指定管理者：AKN共同事業体
594-0083 大阪府和泉市池上町四丁目8番27号 TEL 0725-46-2162
https://yayoi-bunka.com/

大阪府立近つ飛鳥博物館
令和6年度 夏季特別展
2024.7.6（土）▶9.8（日）
5周年! すごいねん!!
百舌鳥・古市古墳群!!!